

ふれあ

ここ何年かで、保育の重要さが言われるようになりまし。まずは待機児童のこと。6年前に、保育園に入園できなかつたことを保護者がブログで呟き、その内容が社会問題になったことが発端で、急ピッチに保育所整備が進みました。しかし、どちらかというとハード面ばかりがクローズアップされて、質の方は後回しになったことは否めません。待機児童が居る地域もまだありますが、今は人口減少の方が深刻で、コロナの影響もあり、急速な少子高齢化が進んでいます。そのコロナ禍のなかで、エッセンシャルワーカーの仕事として、保育が注目の的になりました。社会資源のつとして、仕事上の保護者のお子



保育の重要さと質の向上

公益社団法人倉敷市民間保育所協議会

副会長

吉田

久

んをお預かりすることの重要さが、世の中に再認識されました。このように注目されることは大変良いことですが、我々保育者が一番大切にしなければならぬのは、保育内容、保育の質の向上です。各園は、国の保育指針をもとに、園の理念、保育方針を定めています。地域によって保育内容がそれぞれ違いますが、国の保育指針は順守しなければなりません。そして何より近年言われているのが、保育の重要さのエビデンスです。就学前の保育がなぜ重要なのか。いろいろな学識をもとに研究が進んでいます。が、知れば知るほど、この時期の大切さがわかります。

よく心の成長が大事といいますが、ではその心は、人間の何処にあるかご存知でしょうか。今は脳の前頭前野という場所にあると言われています。この部分が、人のやる気や自己肯定感、社会性などの非認知能力が育つ場所です。この非認知能力は、勉強などの認知能力のベースになります。人が生きていくうえでとても重要です。この前頭前野をはじめ、脳全体の発達の約90パーセントが、この就学前の時期に育ちます。この時期に適切な保育を受けていれば、前頭前野をはじめ、脳全体が健全に育ちます。その反対に、虐待や不適切な関わりを受けるとどうなるか。特に影響が出るのが思春期だと言われています。

生きていくなかで、乗り越えなくてはならない困難な事につづった時、自己肯定感が低いと、それが難しくなります。思春期に限らず、人生は困難な事が多いので、いかに重要かよくわかります。もう一つ大切なのがアタッチメントの形成、いわゆる愛着の形成です。これは、つらい事や嫌な事があつた時に、安心感をもたらしてくれる人がそばに要るということが重要です。これだけでも乳幼児期

ちまた

今期のNHK朝ドラの舞台が岡山だと知ってやっと岡山の出番が回ってきたとうれしくなりました。いざ放送が始まると朝ドラ効果は大きく、物語の内容はさておき、県外でなかなか会う機会のない知人や親戚から、岡山で暮らす私のことを思い出し懐かしかったというメッセージが多く届きました。懐かしい人と久しぶりに連絡を取るきっかけを作ってくれたこのドラマに感謝しています。

朝ドラ効果はもう一つあり、岡山弁の魅力を改めて感じる事ができました。自分は生まれ育った岡山で当たり前前に岡山弁を喋ってきたけれど、ドラマの中で話されている岡山弁は、何となくきこちなくて、わざとらしく聞こえてしまいます。『そこイントネーションが微妙に違うよ！』とか。でも何故か岡山県出身だと知っている俳優さんが話す岡山弁のセリフは、安心して聞くことができます。これはただ単に先入観なのでしょう。『そう簡単にはマスターできない大切な方言なんだぞ』と私が勝手に思っているだけなのかもしれません。同じ岡山弁でも育った年代や地域によって少しずつ違いはあるでしょうが、私は岡山弁のどのフレーズも大好きです。そしてこの言葉を自然に操って話せることが幸せだなあとしみじみ思います。

言葉はその土地の文化です。社会的には標準語や丁寧な言葉を使用しますが、やはり幼い頃から慣れ親しんできた方言を話す方が自分の伝えたい細かい感情を表現しやすくコミュニケーションがとりやすい気がします。

岡山弁は、誇れる立派な文化だということを次世代に伝えていきたいと思っています。そして引き継いでいってほしい。

保育園の行事を紹介！～子どもの健康や成長を願う伝承文化～

端午の節句(こどもの日)



なぜこいのぼりを飾るの？

鯉は流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をのぼる魚。そんなたくましい鯉のように、子ども達が元気に大きくなることを願うという意味がこめられています。



金太郎さんとおすもう大会!

柏餅を食べるのはどうして？

柏の葉は新しい芽が出るまで落ちないということから“子孫繁栄”の縁起を担ぐとされています。



おいしい
こいのぼり給食!

七五三



昔は子どもの死亡率が高く、特に7歳までが病気にかかりやすいとされていました。そこで、子どもの成長を神様に感謝し、お祝いをしていたのが今の七五三へと受け継がれています。



千歳あめとは？

「千年」という意味があり、子どもの長寿を願うとともに、細く長くねばり強く育てほしいという親の願いが込められています。



近所の神社に、
お参りました。
2礼、2拍手、1礼。



ここまで大きくなれました。
神様ありがとう♡
これからも元気に
大きくなれますように。

桃の節句(ひな祭り)



子どもたちの代わりに病気や事故から守ってくれるとされている雛人形を飾ることで、女の子の健やかな成長を祈る行事とされています。



ひなまつりの会
おひなさまも
上手にできたよ～

前に出て作品を見せてくれました！(0歳児)



おいしい～

ひなあられも
おいしい～よ

ひなあられの意味

・ピンク…生命 ・白…雪の大地 ・緑…木々の芽吹き
3色に黄色を加えると四季を意味するといわれ、一年を通しての健康と幸せを願う意味があります。



子どもを犯罪から守ろう ～おとなが気をつけること、子どもに教えること～

近年、子どもたちが被害になる犯罪が増えています。子どもの被害をふせぐためには大人がしっかり見守ること、また、子ども自身が自分で身を守る方法を身につけていくことが大切です。防犯について、家庭で話し合ってみましょう。

子どもがねられやすい所は…

連れ去り
強制わいせつ

「見通しが悪い・ひと気がない場所」



往来の少ない路上や駐車場、公園のトイレ、共同住宅など、誰でも自由に出入りできる所。隠られる死角もたくさんあります。

「不特定多数が出入りする場所」

ショッピングモールや大型スーパーなどは家族連れが多くて子どもが遊べる所もあるので、安全に思えますが…人から見とがめられずに子どもを物色したり、近づいたりできます。



子どもをひとりにしないことが大事！

子どもだけで待たせたり、ひとりでトイレに行かせたり、キッズスペースで遊ばせて親が離れたりすることは避けましょう。

盗撮の被害に遭わないために

スマートフォンや隠し撮りのできる小型のカメラも高性能化していて、公園や商業施設、公共トイレや入浴施設などあらゆる場所で盗撮が横行しているようです。女の子だけでなく、男の子でも注意が必要です。



気を付けるポイント

- ・サイズの合わない服やだらしない恰好、過度の露出を避ける。
- ・ときどき周囲を見回す。
- ・足を広げて座ったり、ところかまわず座り込んだりしない。
- ・写真を撮らせてほしいと言われても決して応じない。

『いかのおすし』(子ども向け防犯標語)で、子どもに「防犯のきほん」を教えよう。

知らない人が、「お菓子を買ってあげる」「ゲームしよう」「一緒に〇〇を探して」と言っても絶対についていけない。お家に帰れなくなることもあるからね。

もし、相手が知っている人でも、おうちのひとに『いいですよ』と言われていなかったら、一緒に行ってはいけないよ。



いかない

知らない人が、「お母さんが呼んでいるから連れていってあげる」「〇〇まで案内して」と車に乗せようとしても絶対に乗らない。こわいことがあっても車に乗っていると逃げられないよ。無理やり乗せられないように、車のそばからすぐに離れよう。



のらない



しつこく声をかけてきて、「いやだな」「こわいな」と思ったら、すぐに大声を出して助けを呼ぼう。防犯ブザーを持っておけば、こわくて声を出せないときもブザーで助けを呼べるね。おうちのひとと一緒にブザーを鳴らす練習をしよう。



おおきな声でさけぶ

こわいことがあったら、急いで大人の人がいるところへ逃げよう。どこに逃げるのが安全か、おうちひとと一緒に考えよう。近くの「こども110番の家」を探してみよう。



すばやくにげる

「いやだな」「こわいな」と思ったことを大人のひとに話そう。

- ・どんなことがあったかな(いつ、どこで)
 - ・どんな人(車)だったかな
- その日のうちにすぐ話そうね。

変な人がいたとき、お友だちが危ない目にあつたときも大人に知らせよう。



しらせる

入学までに保護者ができること

「何かあったら必ず伝える習慣」をつけましょう。

こわい目にあつたときに親に心配をかけまいと黙っていたり、わいせつ被害に遭っても恥ずかしさから言えなくなったりすることで、被害がますます深刻になることもあります。日頃から親子のコミュニケーションを大切にして、「今日はどんなことがあった？」と子どもの話をきいてあげましょう。また、子どもの様子が普段と変わったことがないかの確認は大事です。

「ひとりにならない」ことを教えましょう。

子どもを狙う犯罪の多くはひとりになったときに発生しています。登下校はもちろん、遊びに行くときなどもひとりにならないこと。地域に顔見知りを増やすことは重要な安全対策のひとつです。機会があれば親子で地域のイベントに参加したり、通学路のあるお店や見守りボランティアの方などに「よろしくお願いします」と声をかけておくのもよいでしょう。

不審者訓練



職員は、さすまたや催涙スプレーなどで園に侵入した不審者を撃退する訓練も行います。

保育園では、非常事態が起きたときを想定して、定期的に不審者訓練を行っています。不審者に対応する職員、子どもを安全に避難させる職員、110番通報する職員、と状況に応じて役割を分担して訓練しています。



保育園での防犯取り組み例を紹介します



防犯指導

紙芝居や絵本を使って、子どもたちに分かりやすく連れ去り防止などの防犯について教えています。※写真は、警察生活安全課が来園しての防犯教室の様子です。

知らない人の誘いを断ったり、不審者から距離を取ったりする練習をします。身体をつかまれないように相手から2メートルは必ず離れることを教わり、実際にやってみます。

